

漁港海岸保全施設の遠隔操作システムに係る維持管理 経費の財政支援に関する要望

要望の要旨

東日本大震災以降、津波からの減災のために整備した水門及び陸閘設備の遠隔操作システムに係る維持管理経費の財政支援について要望します。

要望の理由

本市では、東日本大震災の地震により発生した大津波によって、甚大な被害があった沿岸地域において、津波からの減災のために防潮堤を整備し、併せて漁港区域内へ通路口となる陸閘と内陸からの雨水を排水するための水門を整備しましたが、災害時における防災減災機能を維持するための点検や施設更新費用が継続的に必要となりました。

これらの施設は、津波発生時において、迅速な閉扉が必要なことから、遠隔操作システムを活用した電動開閉装置を使用しておりますが、その費用負担が本市の財政に大きな負担

となっており、永続的な維持が難しい状況となっています。

よって、東日本大震災の教訓を踏まえ整備された漁港海岸保全施設の防災・減災機能の重要性から、水門及び陸閘設備の遠隔操作システムが将来にわたり確実に機能を維持できるよう、維持管理経費及び設備更新費用に対する安定的かつ継続的な財政支援を速やかに講じられるよう強く要望します。